

大規模開発事業説明会開催結果報告書

平成 29 年 12 月 / 日

(宛先) 鎌倉市長



事業者 住所 東京都千代田区麹町3丁目1番1号
 氏名 一般社団法人徳洲会
 理事長 鈴木隆夫
 電話 03-3262-3133
 住所 神奈川県横浜市港北区師岡町493-1
 ペガサスマンション大倉山2-3
 代理人 氏名 株式会社DESIGNSHIP
 代表取締役 奥本浩介
 電話 045-531-0562

〔法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。〕

次のとおり報告します。

事業区域	地名地番	鎌倉市 山崎字前田1202番1外8筆、山崎字八反田1090番8及び山崎字前田1330番35外7筆の各一部
	面積	7,244.56 m ²
説明会の開催日時		平成29年 11月 25日 午後6時～
説明会の開催場所		リハビリケア湘南かまくら1階会議室 住所：鎌倉市山崎1202-1
説明会に参加した市民の人数		49 人
添付書類		☒ 市民への説明内容 ☒ 説明に使用した資料 ☒ 説明会で出された市民からの意見 ☐ その他

大規模開発事業説明会議事録		日 付	平成29年11月25日(土)	
		時 間	18:00～19:00	
		場 所	リハビリケア湘南かまくら1階会議室 (鎌倉市山崎1202-1)	
出席者	鎌倉市民	49名(別紙)		
	事業者	一般社団法人徳洲会	顧問	■■■■
		湘南鎌倉医療大学設立準備室	事務局長	■■■■
		湘南鎌倉医療大学設立準備室	■■■■(司会)	
		湘南鎌倉総合病院	総務課	■■■■
		一般社団法人徳洲会	建築部	■■■■
		株式会社DESIGNSHIP	■■■■■■■■■■	
工事件名	湘南鎌倉医療大学(仮称)計画		作成者	■■■■
内 容				
■■■■	・説明会の流れの説明(会次第)			
■■■■	・挨拶			
	・平成32年4月に開校予定(目標) 看護学部看護学科で1学年の定員は100名、総定員は4年制で400名予定している			
	・質の高い看護師の養成を目指している			
	・皆様のご支援ご協力をお願いしたい			
■■■■	・市の条例により報告書を作成するので録音させていただきます			
■■■■	・先端医療センターの計画があったが中断した経緯を説明(パワーポイントにて) 平成22年9月1日に病院を移転し、災害拠点病院・救命センターの指定を受けた。 救急医療のウェイトが大きくなってきたため、病院機能を分けるためにバースクリニックを新築、先端医療センターの計画をした。 その後先端医療センターの敷地に汚染土壌がみつき汚染対策工事を平成26年に着手、平成29年4月に完了した。 対策工事をした後2年間は原則土地をさわれないことと、地下水のモニタリングをしなければならないので計画を中断した。 先端医療センターは武田薬品研究所の土地の一部を譲ってもらい、そこに計画している(計画地を変更した)。			
■■■■	・本日の説明会はまちづくり条例に基づく大規模開発事業の手続にて行われる			
	・パワーポイントにて説明 基本事項の周知 市民の皆様の意見をいただく			
	・大学概要の説明 看護学部1学年100名、4年で400名 開設ー平成32年4月 不足する看護師の説明(特に神奈川県) 建設予定地の説明、アクセス、周辺病院等の説明 町の活性化になると考えている 地域と一体になって大学をつくっていく			

・建設の概要説明(パワーポイントにて)

パースの説明・・・モノレールの道路側から見た建物の正面イメージ

4階建て、低層の建物になる、地下はない、高さは19.9m

位置の説明、事業区域の説明(赤線・青線・黄線)

・今回の建物は医療施設ではなく大学なので敷地を分けた

・緑の部分は緑地で計画している

・面積の説明

・防火水槽、調整池を設置する

・敷地は大きな切土・盛土はないように計画している

西側の緑地は残して敷地全体を緑豊かな計画にしてい

東側の擁壁、緑地は残す 整備をして通路も残す

人及び車両の動線について説明

・路上駐車等がないように計画する

・道路・モノレールの位置関係を説明

・通り抜け通路と建物の高さの関係、高圧線の位置と体育館の高さを説明

・前回計画(先端医療センター)に比較すると建物延床面積、高さは小さくなっている

質疑・応答

1 【質問】 男性 : 駐車台数は従業員用か学生用か?

【回答】 : 学生用は考えていません。

【質問】 男性 : 教職員も通勤に使用するのか?

【回答】 : これからの検討事項になります。

【質問】 男性 : リハビリケアの駐車場は使えるのか?

【回答】 : 原則使用しません。

2 【質問】 男性 : 体育館、食堂の一般使用は出来るのか?

【回答】 : 今後検討します。

行政と相談して出来る限り利用出来るようにしたいと思っていますが、大学施設管理方法も含め検討します。

【質問】 男性 : いつぐらいから工事が始まるのか?

【回答】 : 予定として来年の11月～12月の着工を目指しています。

3 【質問】 男性 : 工事の説明会はやるのか?

【回答】 : ご希望があれば開催します。

【質問】 男性 : 工事中の工事車両等に関心があるので、出来れば工事の時間等説明してほしい。
シャトルバスはどうなるのか?

【回答】 : 湘南かまくらクリニックとバースクリニック、湘南鎌倉総合病院を繋ぐ便は残します。
発着場所はクリニックの方に変更する予定です。

4 【質問】 男性 : クリニックの機能は残すのか?

【回答】 : このまま残します。

- 【質問】 男性 : 大学では医療の受付はしないのか？
 【回答】 ■■■ : 大学は教育ですので受付は行いません。
- 5 【質問】 女性 : 建物が出来ると通路の見通しが悪くなるので照明を増やしてほしい。
 【回答】 ■■■ : 安全を配慮して照明を設置します。
 【質問】 女性 : モノレール、バスの定員が少ないので、学生が増えると通学時間に人が集中するのではないか。
 バス会社等とは相談しているのか？
 【回答】 ■■■ : 通学ルート分析をして検討します。
- 6 【質問】 男性 : 寮はつくらないのか？
 【回答】 ■■■ : 必要の可否を分析していますが、寮は設けない方針で検討しています。
- 7 【質問】 男性 : 屋上の利用は可能ですか？
 【回答】 ■■■ : メンテナンス時以外の使用は考えておりません。
- 8 【質問】 男性 : 会議室は地域住民も使えるのか？
 【回答】 ■■■ : 大学は出来る限り皆さんと交流できる場にしたいと考えています。
 大学施設管理の問題を踏まえ検討します。
- 9 【質問】 女性 : 災害時の防災拠点になることは考えているのか？
 【回答】 ■■■ : 現時点では具体的な検討はしていません。
 検討事項のひとつと考えています。

■■■ ・不明な点等あれば連絡してもらえば対応します。

■■■ ・早い段階で開発事業があることを市民の皆様にお知らせすることが目的で
 十分な説明ができなかった部分もあります。沢山のご意見・ご要望を頂きました。
 来年、説明会を開催させていただきます。

閉会

湘南鎌倉医療大学（仮称）説明会

日時 平成29年11月25日（土）18:00～

場所 リハビリケア湘南かまくら1階会議室
（住所：鎌倉市山崎1202-1）

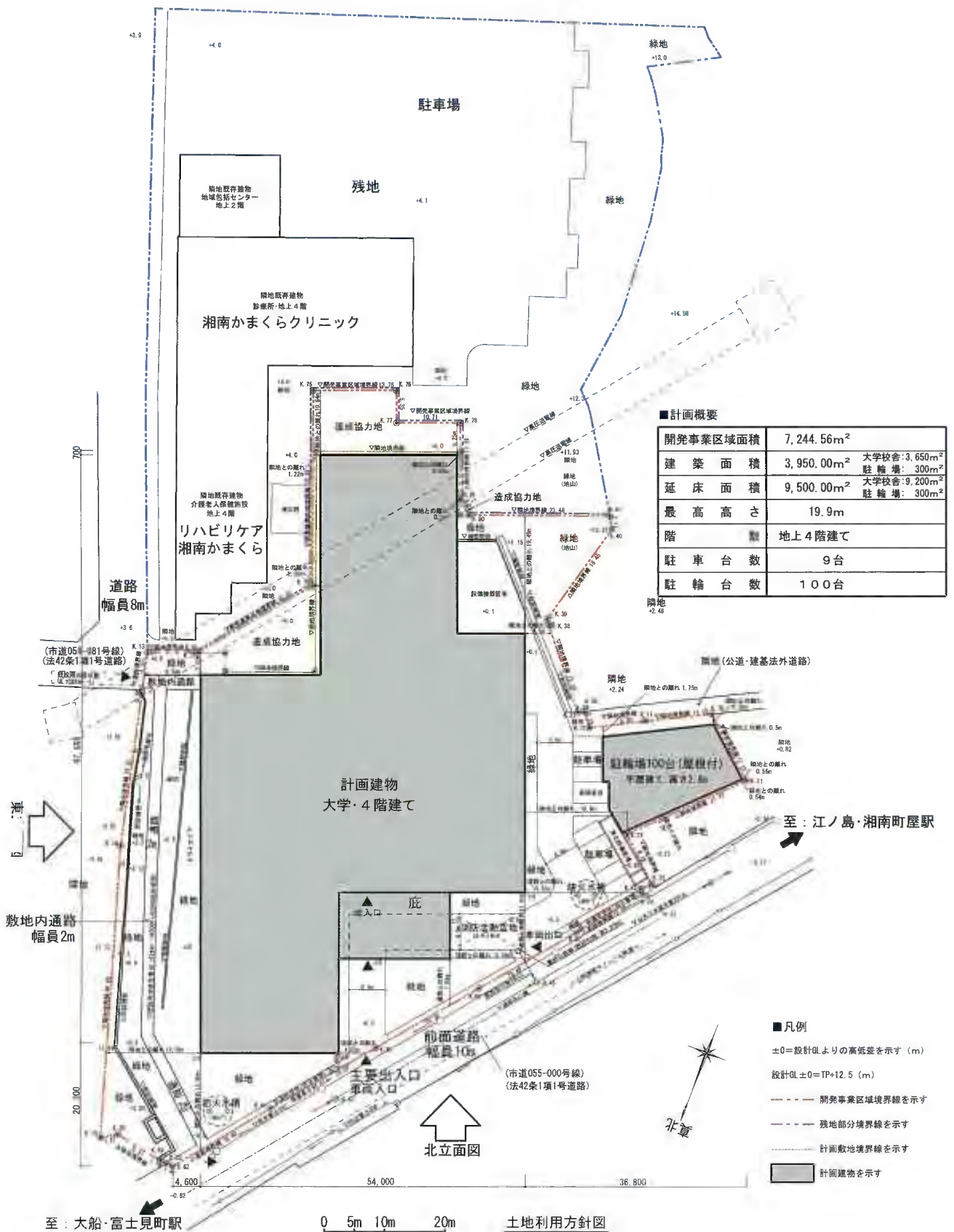
会次第

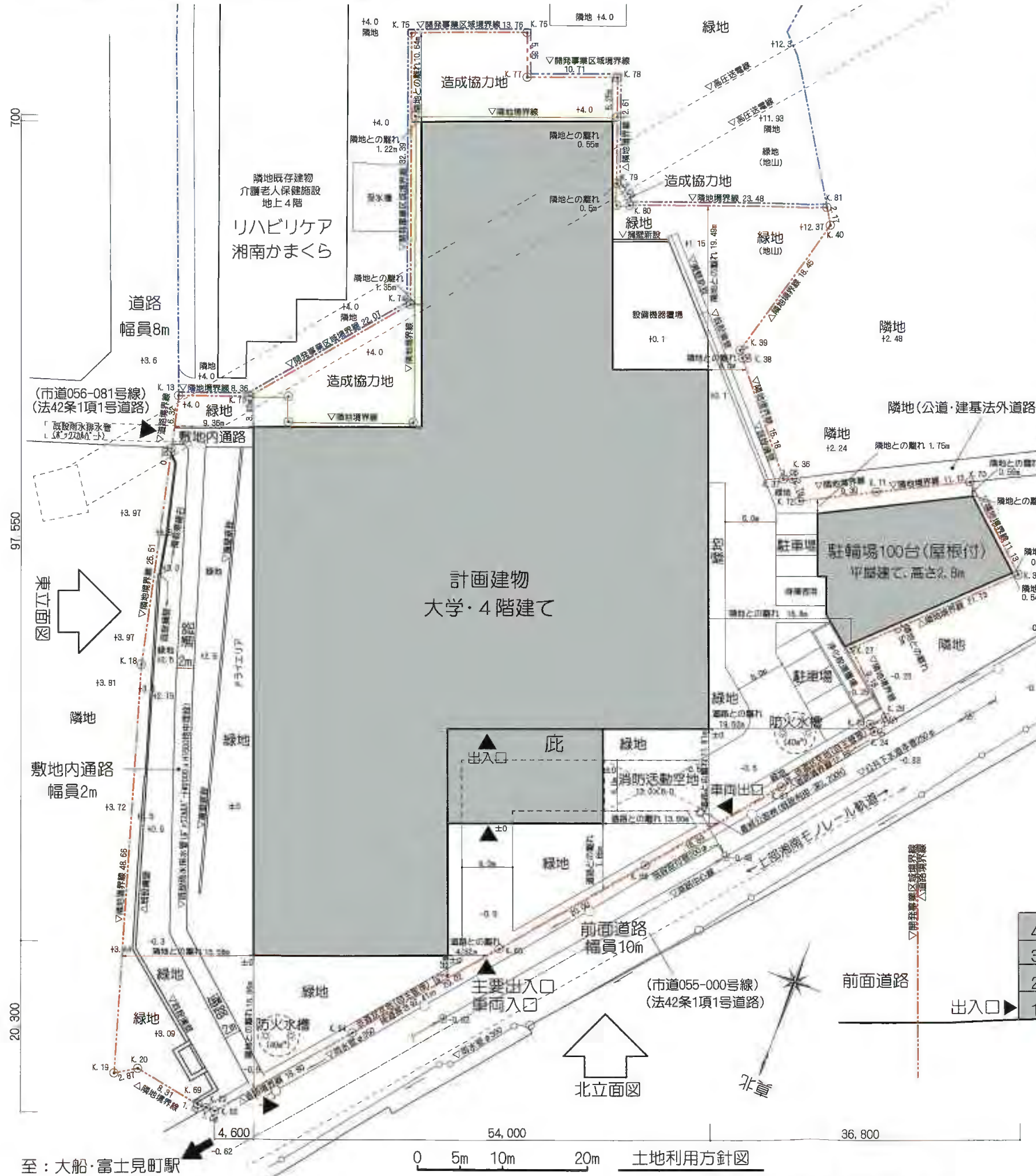
1. 事業者挨拶、出席者紹介
2. 病院計画中止について
3. 大規模開発事業説明会の趣旨について
4. 大学計画概要について
5. 質疑・応答
6. 挨拶

【大規模開発事業計画概要】

開発計画の名称	湘南鎌倉医療大学（仮称）計画
事業者	東京都千代田区麹町3丁目1番1号 一般社団法人徳洲会 理事長 鈴木隆夫
事業区域の地名地番	山崎字前田1202番1外8筆、山崎字八反田1090番8 及び山崎字前田1330番35外7筆の各一部
事業区域面積	7,244.56 m ²
予定建築物の用途	大学
土地利用の方針	高低差のある現況を大きな造成はせずに、空地を確保し、圧迫感を抑えた建築計画とする。既存緑地は保全し、周辺環境に寄与する新たな緑地整備を行う。
公共施設及び公益的施設の整備の方針	事業区域内に新たに雨水貯留槽、防火水槽を設置する。排水施設の整備を行い、公共下水施設に接続する。また区域内既設雨水排水施設は存置するものとする。
環境及び景観の安全及び配慮の方針	学校としても建築としても質の高い大学の設立を目指し、周辺環境が景観的にも豊かで、賑わいと活気のある街となることを目指す。地域に調和しながらもさらなる豊かな環境を目指す。





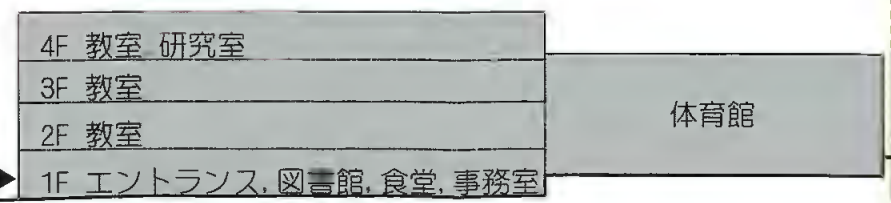


■計画概要

開発事業区域面積	7,244.56m ²	
建築面積	3,950.00m ²	大学校舎:3,650m ² 駐輪場: 300m ²
延床面積	9,500.00m ²	大学校舎:9,200m ² 駐輪場: 300m ²
最高高さ	19.9m	
階数	地上4階建て	
駐車台数	9台	
駐輪台数	100台	

■凡例

- ±0＝設計GLよりの高低差を示す (m)
- 設計GL±0＝TP+12.5 (m)
- 開発事業区域境界線を示す
- 残地部分境界線を示す
- 計画敷地境界線を示す
- 計画建物を示す



0 5m 10m 20m

建物構成図



北立面図

0 5m 10m 20m

土地利用方針図

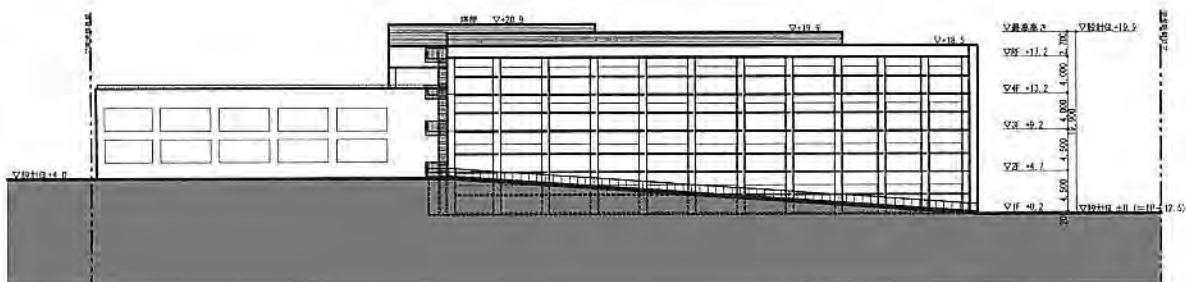
湘南鎌倉医療大学（仮称）計画

土地利用方針図・建物構成図

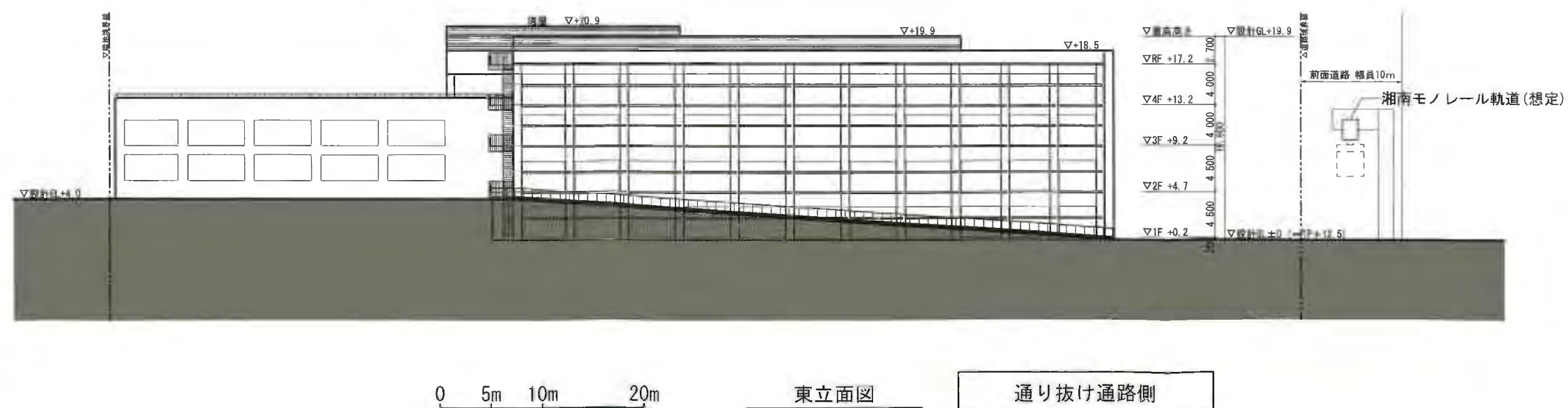
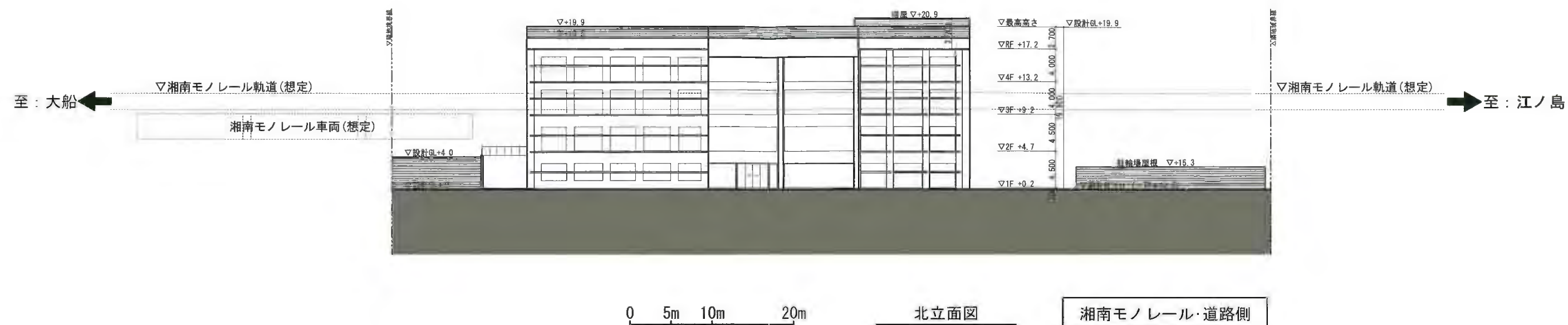
※本図は計画のため、今後変更になる場合があります。



0 5m 10m 20m 北立面図



0 5m 10m 20m 東立面図



湘南鎌倉医療大学(仮称)説明会

平成29年11月25日

病院計画の中止について

高度急性期病院へ

H22.9月1日 移転



バースクリニック

H28.5月1日 開院



救急救命センター

災害拠点病院

N I C U

がん拠点病院
陽子線治療
緩和ケア

人間ドック・健診
メディカルツーリズム
バス健診

再生医療
治験・研究
臓器移植

がんセンター

鎌倉市山崎



武田薬品工業株式会社所有の土地の一部を購入敷地



購入敷地の概略

取得地(隣接するタケダ薬品敷地)の位置 および 状況





完成イメージ図

鎌倉市まちづくり条例に基づく
大規模開発事業の説明会の趣旨について

手続の趣旨

大規模開発事業の手続にて行われるもの

早い段階で土地利用の転換を把握
開発事業の予定があることを早期に公開

周辺の土地利用との調和・計画的な土地利用

基本事項を周知

湘南鎌倉医療大学（仮称）計画

住民説明会

平成29年11月25日（土）

- 学 部：看護学部
- 入 学 定 員：1 0 0 人
- 修 学 年 数：4 年
- 収 容 定 員：4 0 0 人
- 開設予定日：平成3 2 年 4 月

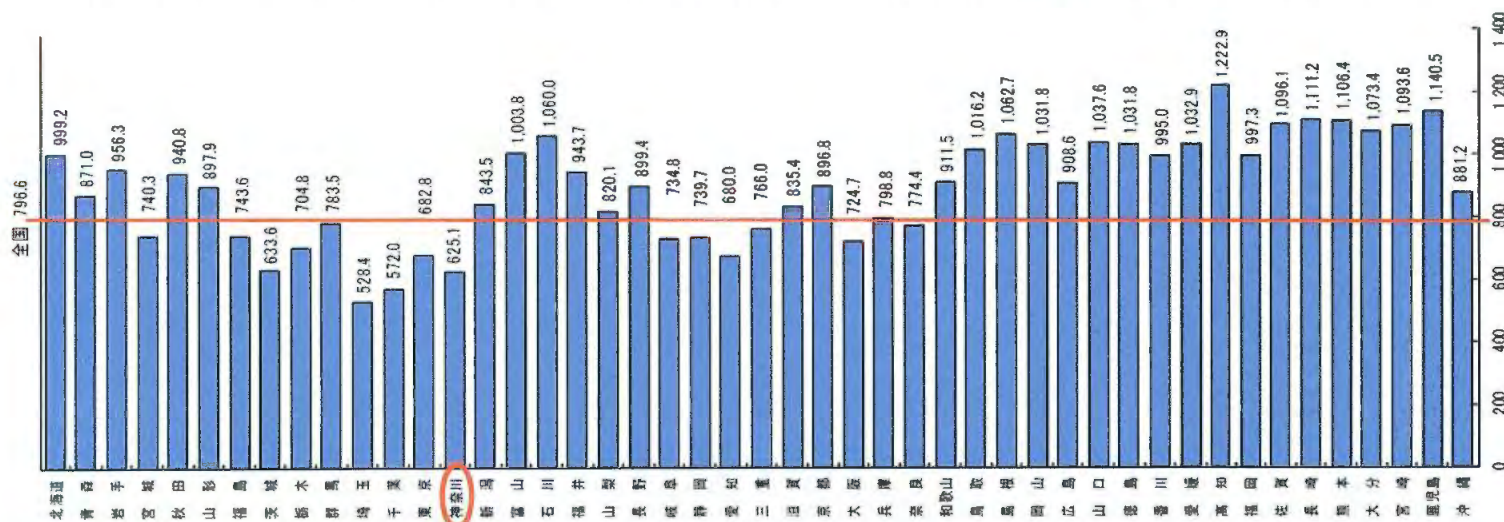
「第七次看護職員需給の見通し」

需要数：81.118人 供給数：79.340人 1.778人不足

神奈川県が一番不足

10万人対の看護師数は625.1名

全国ワースト3位で看護師の育成は喫緊の課題。



建設予定地





湘南鎌倉総合病院

開設 1988年11月(368床) 許可病床648床

神奈川県内に所在するグループ施設



茅ヶ崎徳洲会病院

132床



湘南藤沢徳洲会病院

419床



葉山ハートセンター

89床

等々

病院 8 クリニック 4 老健 5 特養 4 その他 17 38施設



いつでも、どこでも、誰でもが
最善の医療を受けられる社会を目指して

いのち
生命だけは平等だ

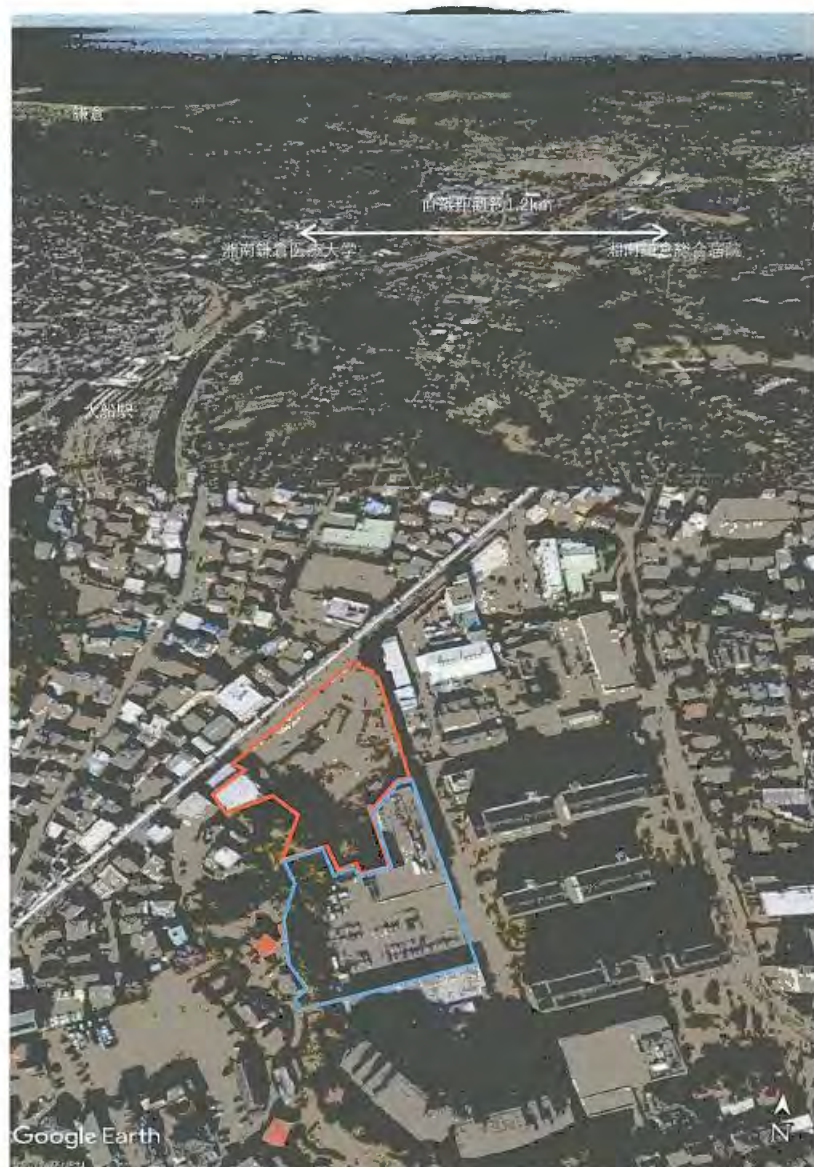


建設予定地



建築計画の概要







※本図は計画図であり、必ずしも実現するものではありません。

湘南鎌倉医療大学（仮称）計画

全体土地利用方針図

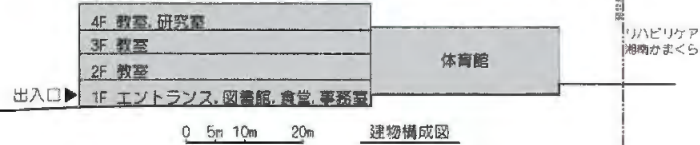


■計画概要

開発事業区域面積	7,244.56m ²
建築面積	3,950.00m ² 大学校舎: 3,650m ² 駐輪場: 300m ²
延床面積	9,500.00m ² 大学校舎: 9,200m ² 駐輪場: 300m ²
最高高さ	19.9m
階数	地上4階建て
駐車台数	9台
駐輪台数	100台

■凡例

- ±0=設計GLよりの高低差を示す (m)
- 設計GL±0=TP+12.5 (m)
- 開発事業区域境界線を示す
- 用地部分境界線を示す
- 計画用地境界線を示す
- 計画建物を示す
- 緑地を示す



至: 大船・富士見町駅 通り抜け可能

湘南鎌倉医療大学(仮称)計画

土地利用方針図・建物構成図

